

「森氏の外観批判」削除

二〇一〇年東京五輪・パラリンピックの主会場となる新国立競技場（東京都新宿区）建設計画で、事業主体の日本スポーツ振興センター（JSC）が情報を十分に公開しないまま計画を進めていたことが浮き彫りになった。白紙撤回されたデザインを選定をめぐり、自民党が最近入手した有識者会議の議事録と、本紙がかつて開示請求した議事録を比べると、森喜朗・五輪組織委員会会長の発言など重要な情報が隠されていた。

【黒塗り】 JSCは、ザハ・ハディド氏のデザイン採用を決定するまでに、有識者会議が二二年に開いた三回の会合

【黒塗り】 十一月十五日に開いた第三回の議事録。国際コンペ審査委員長を務めた建築家の安藤忠雄氏がハディド氏案

（森本智之）

新国立本紙請求議事録

全体としては、皆さんのおっしゃるとおりです。ただ、この全体像46点見た時もそうですが、これもそうですが、（ハディド氏案について）正直言うと、神宮のところに宇宙から何かがおきてきたという感じなのです。これ、ほんとうにマッチするのかなという。これはその次の入選作、（3位になった作品について）これもそうなので、これ見ていると、神宮の森にカキフライのフライのないカキか、生ガキがいるという感じがして、私は専門家じゃないからわからないので、極めて庶民的な感覚で、これ、合うのかなという感じをちょっと持ちました。これは色とか何とかでカバーするのか。ならわかるのだけど、こっちは宇宙から来た何かで、こっちはカキフライのフライになる前の感じで、このあたりがちょっと違和感を、正直に言えばそうなります。

（中略）

これはこれから設計でされるのだらうと思いますが、せっかくここをなさんですから、僕らにとって一番関心のあるところは実はここなのです。目の前で見えるというのが一番いいのでね、これはぜひ。だから、そういう意味じゃ、このコックスさん（2位の作品の応募者）の、絵だけみればコックスのほうがぐっと近づいているという感じはいたしますので、その点だけであります。

以下、ほんとうにたくさんの中からよくお選びになって、私も全部見ましたけど、どうやって選ぶんだらうと思って、頭を痛めて見ておりましたが、そのことについてご苦労に感謝をします。



本紙が開示を受けた議事録から削除されていた森氏の発言（が削除部分）

情報公開 消極的なJSC

を選んだことを報告し、了承された会合だ。

一三年十一月、本紙に開示された議事録は、佐藤禎一委員長（元文部次官）や安藤氏ら一部委員を除いて発言者名が記載されておらず、ほとんどの発言が誰のものか検証できなかった。出席者から「あんまり臨場感がないんじゃないか」とハディド氏案に疑問の声が上がったことは確認できたが、森氏が発言したかどうかさえ分からなかった。

一部の発言は黒塗りにされ、JSC側は「率直な意見の表明が困難になる」と理由を説明していた。

■評価

隠されていたのは黒塗りだけではなかった。新国立

問題を検証していた自民党行政改革推進本部が最近、JSCから入手した議事録と、本紙に開示された議事録を比べたところ、本紙分は発言を削除した部分があることが分かった。

削除されていた大部分は、委員の森氏によるデザインの評価。ハディド氏を「神宮のところに宇宙から何かがおってきたという感じ」などと批判し、三位の作品も「神宮の森にカキフライのフライのないカキか、生ガキがいるという感じ」と指摘した。二位の作品は高く評価していた。森氏の意見について、佐藤氏が「記録させていたただく」などと述べた発言や、JSCの河野一郎理事長、文科省の久保公人スポーツ・青少年局長（四日付で辞職）のあいさつも削除されていた。本紙が開示請求した議事録で黒塗りにされた部分は、安藤氏が二位、三位の作品について、ハディド氏案に及ばなかった理由

■不自然

JSC広報室は「議事録とは発言を一言一句書き起こした『発言録』で、読みやすいようにポイントをまとめたもの。自民党行革本部には発言録を提出した」と説明したが、本紙が開示請求した際に発言録があるとの説明はなかった。広報室は、森氏の発言を黒塗りにせず削除したことについても「意図的なものではない。議論のポイントではないと判断した」と話した。だが、五輪を運営する組織委の会長が、主会場のデザインを論評した発言がポイントでないという説明は不自然だ。

JSCは、四回目から議事録を公開するようになったが、その後も情報公開には消極的な姿勢が目立つ。二千五百二十億円の工費を了承した七月七日の会議後の記者会見を四十分で打ち切り、一万五千人の仮設席が工費に含まれないことは記者に問われるまで説明しなかった。

自民党行革本部に提出した「発言録」も当初は黒塗り部分があり、党側が出し直させた。公明党の石井啓一政調会長は七日の衆院予算委員会で「国民への説明、透明性に欠けていた」と批判。JSCを監督する立場にある下村博文文科相は「真摯に受け止める」と述べた。



五輪追加種目のヒアリングに出席する大会組織委の森喜朗会長を隣に御手洗富士土座長＝7日、東京都港区で

核心